

WindowsOSのユーザー アカウント削除時の注意事項

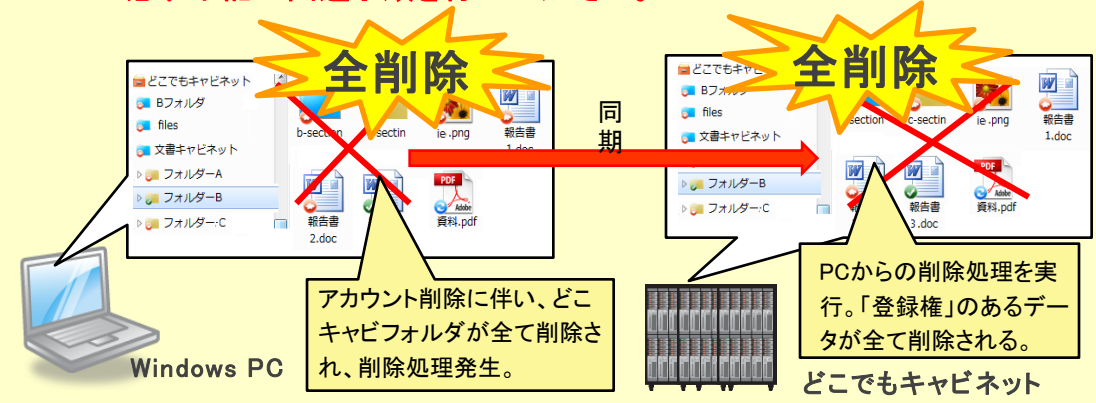
注意 下記条件に当てはまる場合、WindowsOSのユーザーアカウントおよびユーザープロフィールを削除すると、同期処理によりどこキャビ側のデータが削除されます。

どこでもキャビネットが削除される条件

下記、全ての条件に当てはまる場合、WindowsOSのユーザーアカウント削除手順によって、どこキャビ全データが削除されます。

- 【条件】**
- ・どこでもキャビネットのアカウント設定が「マイドキュメント」配下に設定されている
 - 削除対象のプロファイルやWindowsOSユーザーにて、どこでもキャビネットフォルダの設定されており、且つ「マイドキュメント」配下に設定されている※アカウント設定時にどこでもキャビネットフォルダのデフォルト値は、「マイドキュメント」配下です。
 - ・ユーザープロフィールを削除する
- WindowsOSのユーザー アカウント削除時に「ファイル削除」を選択し、プロフィール関連のファイルを削除する、あるいは「システムのプロパティ」→「詳細設定」→「ユーザープロフィール」からユーザープロフィールを削除する。

WindowsOSのアカウント(ユーザープロフィール)を削除する場合、必ず下記の回避手順を行ってください。



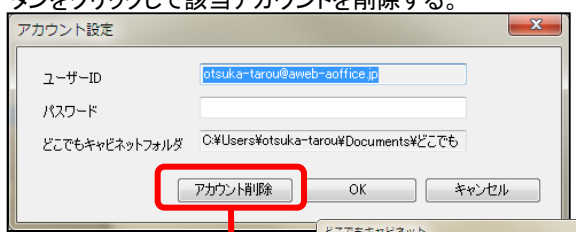
【回避手順】Windows版アプリにてアカウント設定を削除した後、WindowsOSのアカウントを削除する

※削除予定のユーザー アカウントでログインして作業してください。

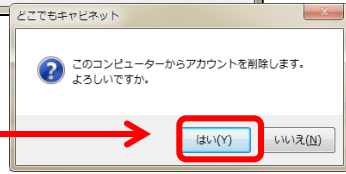
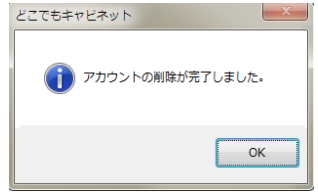
1 アカウント設定を起動する
タスクトレイにあるどこでもキャビネットアイコンを右クリックし、**1**「アカウント設定」をクリック、**2** 削除するアカウント名を選択する。

2 該当アカウントを削除する
表示されたアカウント設定画面にて「アカウント削除」ボタンをクリックして該当アカウントを削除する。

※上記は「otsuka-tarou@aweb-aoffice.jp」のアカウントを削除する場合の例です。



アカウント削除完了!



上記の削除作業の後、WindowsOSのユーザー アカウント(ユーザープロフィール)の削除を行ってください。